



明けましておめでとうございます。年が明け、緑組で過ごすのもあと3ヵ月となりました。今年もたくさんのかたちを経験し、充実した毎日を送りたいと思います。

<焼き芋をしたよ>

先月、子ども達と焼き芋をしました。「買い物で買ってきたさつまいもで焼き芋作ろう」と話すと「どうやって作るの?」不思議そうな顔で見つめていました。みんなで芋を洗い、ぬらした新聞紙で巻きアルミ箔で覆うと大事そうに抱えて園庭まで持ってきました。燃えた枯れ葉の中に投入すると「えっ、まだ食べられないんだ・・・」と少し残念そうな子ども達。まだかなあ・・・とわくわくした気持ちで待っていました。いよいよ落ち葉の灰の中から取り出すと目を大きく見開いて、くるんだ新聞紙から見え隠れするさつまいもがもらえるのを心待ちにしていました。できたてほくほくの焼き芋をフーフーしながら口に頬張りとっても幸せそうな笑みがこぼれていました。

最近では枯れ葉で焼き芋を作っている風景を目にする事も少なくなり焼き芋はスーパーの機械の上で売られる事が当たり前になりました。枯れ葉を囲んで暖を取り、みんなで焼き芋を頬べる幸せを子ども達と共に味わう事が出来ました。



○子どもが安心して元気に生活できるために保育教諭が子どもにすること

- * 戸外では保育教諭も一緒に遊びながらその遊び方を伝えたり、子どもの様子を見てルールを変えて、遊びを工夫していきます。
- * 「こうやって洗おうね」と子どもと一緒に手洗いをしながら丁寧に伝えて行きます。
- * スモックのボタン掛けなど自分でしようとする姿を見守り、戸惑っている時はさりげなく援助し、できた喜びを味わえるようにします。
- * 外気温との温度差を考慮し、室内の温度調節や換気を行い、安全な環境の中で生活出来るようにします。
- * 色々な感染症が流行しやすいので、一人ひとりの健康状態をこまめに把握し、体調の変化に対応します。

○子どもの遊びや教育的活動

- * 寒さに負けず、戸外で元気よく体を動かして遊びます。
- * 衣服の裏表を確認し、裏返しになった衣服を表に戻すなど、援助されながら自分で行おうとします。
- * ごっこ遊びを通して、言葉のやり取りを楽しみます。
- * お正月ならではの、かるたや福笑いなどの遊びを友達と一緒に楽しみます。
- * 保育教諭や友達と一緒に、簡単なルールのある遊びを楽しみます。
- * 好きな曲に合わせて、歌ったり、体を動かしたりすることを楽しみます。



<お願いします>

- * 感染症が流行っています。登園時には十分健康チェックをしていただき、早期発見に努めて下さい。手洗い・うがいを徹底して行うようにしましょう。
- * 暖房が入り部屋の中が暖かいので、厚着をさせないようにしています。調節しやすい衣服を着せて下さい。(フードの取り外し可能なジャンパーは安全面を考慮してあらかじめ外して使用していただくと助かります)

「デコレーションケーキを作りました」

ケーキ作りあそびが盛り上がりを見せる中、今度は本物のケーキ作りを体験してみることになりました。当日はパティシエの免許を持った先生が制服を着て登場し、目の前で生クリームの泡立てが始まりました。「牛乳みただよ」「こうやってくるくる回してるよ」と一緒になって手を回す素振りを見せる子ども達。「みんなもやってみる？」と体験させてもらえることに。「おもたい」「よいしょ、よいしょ」と大きなボウルを抱えて一生懸命混ぜながら生クリームの重さや感触を嬉しそうに感じとっているようでした。自分達のケーキ作りでは生クリームをスプーンで塗ってミカンやリンゴをトッピングしました。自分で作ったケーキはとても美味しかったようでみんなの喜ぶ顔が見られました。今回のケーキ作りは保護者の皆さんも子ども達と共に盛り上げてくださり「どんなケーキ作るのかな。楽しんで来てね」と送り出してくださったり、A君は前日に保育教諭が「明日は髪の毛長い子は結んでこようね」と話したことを覚えていて家から短い髪をお母さんに結んでもらって登園したりと家族みんな楽しんでいただけた事がとても嬉しく思いました。これからますますケーキ遊びが盛り上がりそうです。

